

社会福祉法人「JAいずも福祉会」平成28年度 法人（本部）事業報告

1. 基本報告

地域に認められ開かれた福祉施設運営の実現を目標に、地域福祉の増進に寄与するため社会福祉法人「JAいずも福祉会」は組織強化をさらに進め、社会福祉法人としての社会的責務を果たすと共に、地域に根ざした公益性の高い事業・福祉施設の運営に取り組みました。

平成11年に設立以来、満18年が過ぎJAいずも福祉会の4施設がともに情報を共有しながら広域的・有機的に機能する運営組織として利用拡大に取り組みました。今年年度も介護保険制度の減額改訂、介護職員処遇改善制度改正や労働環境整備、職場研修等による中で、サービスの質の向上、経費の節減など継続的安定的な事業運営に取り組みました。又新規事業者の進出や、既存事業者の施設拡充等競合も激化する中、前年を若干上回る実績となりました。

全体の利用・介護報酬実績については、前年比・通所介護事業で1日当たり平均利用者数が2.2人増の91.2人、年間利用者726人の増加、事業収入は9,951千円増、訪問介護事業で1日当たり平均利用者数が10.3人減の86.5人、年間3,881人減、事業収入で12,162千円減となった。短期入所生活介護事業では、年間利用者数で106人の減、事業収入は199千円減少、認知症通所介護事業は654人の増加となり事業収入も8,982千円増加した。居宅介護事業は29人増、事業収入では453千円減少した。やすらぎヘルパー事業では136人減少し事業収入も161千円減少した。全事業利用者数は、2,486.5人減少の85,714人、事業収入は645,781千円と4,611千円増加しました、事業活動のサービス活動増減差額は前年度より2,186千円多い67,871千円の実績となりました。

兼ねて、出雲市と指定管理施設の協議をしていましたが、みどりの郷湖陵の施設の譲渡（受）及び土地の取得については、出雲市と確認書を締結いたしました。

今期より導入された、社会福祉充実残額の当法人残額が発生することとなり、社会福祉充実計画を策定することとなりました。

2. 主な事業実施事項

- ① 社会福祉法人「JAいずも福祉会」の組織強化及び情報開示の徹底
- ② 人事労務の管理及び運営に関する調査研究
- ③ 地域内社会福祉法人およびボランティア組織との連携
- ④ 関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化
- ⑤ 出雲市南部福祉センターおよび出雲市湖陵デイサービスセンターの出雲市からの譲渡について検討

- ⑥ 役職員の資質の向上
- ⑦ 職員研修の実施
- ⑧ 教育広報活動
- ⑨ 職員の新規採用（必要な場合）

3. 事業実施内容

①役員会の開催

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の定款の定めるところにより、理事会・評議員会・監事会を開催しました。

理事会 年 8回

評議員会 年 5回

監事会 年 9回（理事会・監査・研修含む）

②施設長会の開催

施設長会議を定期的に開催し、情報交換、運営に当っての月次決算協議を行い、事業所間の連携強化を図りました。

③社会福祉法人「JAいずも福祉会」の組織強化及び体制整備

役員会を開催し、法人の組織強化及び体制整備を随時行いました。

④社会福祉施設の運営に関する調査研究および運営の充実

運営計画・入所者の処遇等施設における運営管理の為の調査研究を行いました。

⑤関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の目的達成のための情報の交換および収集を行うために、関係機関（市、社会福祉協議会等）・諸団体と施設との連絡調整を実施しました。

⑥役職員の資質の向上

施設運営をより効果的に発展させるため、役職員の連携と資質向上を目的とした内部研修の充実を図り、各種研究会に積極的に参加しました。

事業ごとの各種研修に参加するとともに、施設ごとの施設内教育研修のほか、法人全体研修会第1回を11月22日、24日、第2回を2月22日、23日に実施しました。

第1回が「社会福祉法人のコンプライアンスについて」の研修実施。

「法令遵守に関する留意事項について」

「介護保険事業にかかる自主検査（参考資料）」

「コンプライアンスにかかる事例問題と改正」

第2回が「接遇マナー 介護職員としての倫理・価値観・モラルを学ぶ」の

研修実施。

また、みどりの郷合同交流会を開催については、9月に実施しました。

（各施設の研修内容は、施設報告書に記載。）

更に、施設研修に適宜可能な施設より参加いたしました。

⑦教育広報活動

全国経営協「情報公開ページ、JAしまね出雲地区本部ホームページ」への公開をはじめ、各施設閲覧資料設置をしました。

⑧地域およびボランティア組織との連携・支援

地元地域の「ボランティア組織の方」や「やすらぎ会」等の組織との結びつきを強化し、交流の促進により利用者への福祉サービスの向上と施設の環境整備に努めました。

⑨職員の新規採用（正規登用）

正規職員登用試験を、28年12月に実施しました。